



平和や互いの向上に役立つことを追い求めようではありませんか。
(ローマの信徒への手紙14章19節)

Let us pursue the things which make for peace
and the things by which one may edify another. (Romans 14:19)

“Strive to discipline yourself and
be a helpful, caring person.”



学校創立 記念講演会

学校法人ルーテル学院理事長 **松澤員子先生**

私とキリスト教の出会い

九州学院では1月19日
を学院の創立記念日
として定めて、毎年
(1910年同日設立 本年は1月21日(月))
学校法人ルーテル学院
(東京都三鷹市) 理事
として定めて、毎年
(東京都三鷹市) 理事
として定めて、毎年
(東京都三鷹市) 理事

この時期に創立記念講
演会を行っています。
本年は1月21日(月)、
学校法人ルーテル学院
(東京都三鷹市) 理事
として定めて、毎年
(東京都三鷹市) 理事



長松澤員子先生を講
師にお迎えして「私と
キリスト教の出会い」
との演題で講演をた
まわりました。
冒頭で松澤先生は
ご自身の生い立ちを紹
介されながら「人生は
出会いの連続です。出
会いは人だけでなく
出来事や書物も含まま
す。それらすべての出
会いがその後の人生に
大きな影響を与えるも
のなのです」と語られ
ました。学友との出会
いや自身との向き合い
直しなどを通して「自
己中心である私を赦
し、さらに用いてくだ
さる神さま」に悔い改
めを行い、御言葉に聞
き従っていく姿勢へと

変えられていった経験
を、具体的なエピソード
を交えてわかりやす
くお話ししていただき
ました。

2月1日(金)、熊本ホ
テルキャッスルにて、
九州学院中学・高校の
全国優勝祝賀会が開催
されました。この祝賀
会は過去1年間に全国
大会優勝の栄冠に輝い
た生徒や指導者の偉業
を称える趣旨で、毎年
この時期に学校主催で
行っているものです。

全国優勝祝賀会を開催

高校団体の部優勝

- 全国高等学校総合体
育大会剣道競技
- 第27回全国高等学校
剣道選抜大会
- 第73回国民体育大会
剣道競技少年男子

- 小川 大輝(3年)
- 池内 暢斗(3年)
- 福田 敏樹(3年)
- 深水 皓斗(3年)
- 渡邊 龍真(3年)
- 門間 光児(2年)
- 岩間 功樹(2年)
- 相馬 武蔵(2年)

- 自転車競技部
- 第41回全国高等学校
選抜自転車競技大会
学校対抗
- 全国高等学校総合体
育大会自転車競技
チームスプリント

- 松本秀之介(3年)
- 伊藤 旭(3年)
- 鈴木 知治(3年)
- 入江 航太(2年)
- 飯田要次郎(2年)
- 安達 大晴(2年)

- 陸上競技部
- 男子第69回全国高校
駅伝競走大会(7区)
- 今村 真路(3年)
- 第12回U18日本陸上
競技選手権大会
- 400mハードル
- 米田 太陽(2年)
- 第73回国民体育大会
陸上競技少年男子B
- 3000m
- 鶴川 正也(1年)

自転車競技部

- 第41回全国高等学校
選抜自転車競技大会
1kmタイム・トライ
アル
- 松本秀之介(3年)
- JOCジュニアオリ
ンピックカップ自転
車競技大会
- ケイリン&スプリント
- 第41回全国高等学校
選抜自転車競技大会
スクラッチ&ロード
レース
- 伊藤 旭(3年)

- 第16回高校生・留學
生マンガ・イラスト
グランプリ
- 平野 優花(1年)

- 中学団体の部優勝
- 剣道部
- 第48回全国中学校
剣道大会
- 鮫島 雅貴(3年)

- 末永 英大(3年)
- 鮫島 雅貴(3年)
- 保田 武瑠(3年)
- 田中 兆(3年)
- 蓑茂 雅楽(3年)
- 福岡 勇馬(2年)
- 高島壮右馬(2年)

- 中学個人の部優勝
- 剣道部
- 第48回全国中学校
剣道大会
- 鮫島 雅貴(3年)

つながる不思議

九州学院 院長 阿部 英樹



タスキをつなげる
ために懸命に走る駅
伝選手の様子は、応援
する人たちに元気と
感動を与えてくれま
す。九州学院関係の
選手が走っている時には特にそう感じます。
自分の歩みを選手の走りに重ね合わせなが
ら、「頑張ろう」というモードに自然に入る
からです。

成人の日には、同窓会若手の会主催の礼拝
が行われました。300人を超える参加者が
集い、チャペルは華やかさと活気に満ちてい
ました。母校に帰ってきた新成人たちは、旧
友や恩師との再会を通して心の温もりを分か
ち合い、自分と九州学院との絆を強く感じる
時になったと思います。

同窓生たちからは、九州学院に連なる出会
いによって励まされたり、慰められて心が癒
されたという話をよく聞きます。私は若き日
に、九州学院で学ぶ機会が与えられて、今も
そのつながりの中で生かされ、同じように実
感しています。この不思議な出会いと導きに
感謝せずにはいられません。

聖書には「わたし(イエス)はぶどうの木、
あなたがたはその枝である」(ヨハネ15:5)
とあります。また「人がわたしにつながって
おり、わたしもその人につながって、い
れば、その人は豊かに実を結ぶ」と続きます。今、
与えられているこの命を、いかに一日一日精
一杯輝かせるか、いかに自分の使命に生きる
か。この問いに対して、九州学院の教育目標
は、世のため人のために「役に立つ善人にな
りなさい」と、明確に答えています。

聖書のぶどうの木の話は、人生を走り
豊かなものにする秘訣を語っています。九州
学院との目に見えるつながりを大切にしながら、
それと同時に、目には見えませんが、建
学の精神の拠りどころである主イエスが、私
たちとつながっていることを心に留めたいと
思います。そしてこのつながりが、私たちが
使命に生きるように導いてくれることを願っ
ています。ここに、私学九州学院の存在の意
味があります。

九州学院において、さらに良い教育を進め
られますように、今後とも皆様方からのご理
解と一層のご支援を賜ることができましたら
幸いです。
今年もどうぞよろしくお願いたします。

大空は御手の業を示す。

天は神の栄光を物語り、大空は御手の業を示す

—詩編19篇2節—

九州学院チャプレン・副院長 小副川 幸孝



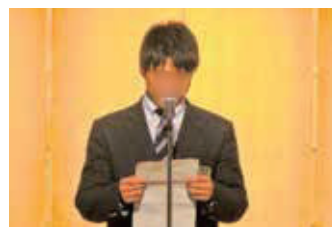
旧約聖書の詩編19篇は、私たちが悠久の
広がり無限の大きさへと導くことから始
まっています。私たちが顔を上げて大空を眺
め、あるいは星々がきらめく夜空を仰ぐと
き、私たちはそこに言い知れぬ感動を覚え
ることがあります。古代人たちはそこに神秘と神々を見出し、聖
書の民は神の創造の御手を見ました。聖書の最初の言葉は、「初め
に、神は天地を創造された」(創世記1・1)ですが、それは、す
べてを失い、苦勞の多い日々を生きなればならない人間に、そ
れを導かれる神の大きさが啓示され、それによって人が顔を上げ
て、神の導きに従って生きることができることを示したものです。

詩編の詩人は、遙かに広がる大空を見上げ、静まって、その神
の導きの声を聞き取ろうとします。かつて第二次世界大戦中のド
イツで迫害を受けた人々にスイスの神学者K.バルトは「私たち
はあらゆる権利をはく奪され、家の中から追い出され、屋根に寂
しくとまっているスズメのようだが、この哀れなスズメの姿にお
いて、今こそ知ることができるものがある。それは私たちが神の
大空の下にいるということだ」と書き送りました。

神の大空の下で、私たちは2019年という年を恵みを覚えつつ
過ごしていければ、と願います。

松澤先生の心温まる
お話に、生徒たちも自
分の心の奥底にあらた
めて向き合っている様
子がうかがえました。

会場には来賓をはじめ
多くの関係者が集ま
り、数多くの全国優勝
の喜びを分かち合い、
また祝福と激励の言葉
が続々と優勝者に送ら
れていました。



◎祝賀会で謝辞を述べる重黒木前高校剣道部主将

命をどのよりに使うか

白川道生牧師が講演



先生は生徒たちに「皆さんには何が求められているのか。命の使い道を考え、学ぶ学校、それがミッシヨンスクールであり、皆さんは大いなる存在(神)に選ばれた存在なので、世界にはまだ『改革』すべきこと、『改革』を必要としていることが山積しています。皆さん一人一人が必要とされているのです」と呼びかけられました。

11月21日(水)、九州学院総合体育館にてミッシヨンスクール講演会が開催され、日本福音ルーテル小城・佐賀・唐津教会の白川道生牧師をお迎えして「悩み多き人生に答えはあるのか」との演題でご講演をたまわりました。

「九学祭」校内発表・一般公開ともに大盛況!

10月26日(金)・27日(土)に九学祭が盛大に催されました。初日の校内発表ではギター演奏、中高合唱部コーラス、高校吹奏楽部演奏、高校書道部による揮毫、高校空手道部演武、高校生2組によるヒップホップダンスが行われ、それぞれの素晴らしい発表に会場は大いに盛り上がりました。

翌日の一般公開には早くから多数の来場者があり、クラスや部活動、育友会による展示や模擬店、さらにホールで行われたステージ発表のいずれも公開終了まで大盛況でした。昨年度に引き続いて企画された、部活動協



以前の九学祭一般公開は隔年開催でしたが、昨年度より毎年開催に変更しています。

祝日本一 9~12月に5種目で全国優勝!!

9~12月に行われた全国大会において、5つの種目・部門で新たな全国優勝者が誕生しました。今回は体育で4組文化で1人、団体1組個人4人で、受賞者は以下の通りです。

男子第69回全国高校駅伝競走大会第7区 区間賞
今村 真路(高3) [12月23日(日)]

男子第69回全国高校陸上競技少年男子B 3000m
鶴川 正也(高1) [10月9日(火)]



男子第12回U18日本陸上競技選手権大会男子400mハードル
米田 太陽(高2) [10月21日(日)]

男子第16回高校生・留学生マンガ・イラストグランプリ
平野 優花(高1) [9月22日(土)]

男子第12回U18日本陸上競技選手権大会男子400mハードル
米田 太陽(高2) [10月21日(日)]

男子第16回高校生・留学生マンガ・イラストグランプリ
平野 優花(高1) [9月22日(土)]



男子第12回U18日本陸上競技選手権大会男子400mハードル
米田 太陽(高2) [10月21日(日)]

男子第16回高校生・留学生マンガ・イラストグランプリ
平野 優花(高1) [9月22日(土)]

全国大会(駅伝、バスケットボールなど)皆さまのご声援に感謝申し上げます!

12月下旬、陸上競技部(駅伝チーム)とバスケットボール部がそれぞれ熊本県男子代表として全国大会に出場し、活躍しました。

12月23日(日)、京都市で行われた男子第69回全国高校駅伝競走大会で、九州学院は昨年記録を大きく上回る2時間3分54秒で4位に入賞をみせました。

序盤から想定以上の高速レース展開で苦しい場面もありましたが、競技場や道道から選手たちを励ます大きな声援が選手たちを奮い立たせました。後半の三走者が着実に前方とのタイム差を縮め、最後はアンカーの今村真路選手がゴール直前のトラック競走を制して逆転で4位入賞となりました。力走する姿は大きな感動の嵐を巻き起こしていました。

12月、長崎市で行われた第17回全日本女子ボクシング選手権大会に女子選手1人が出場しました。試合会場をはじめ各地で温かいご声援を選手たちに送っていただき、ありがとうございました。

11月16日(金)~18日(日)に鳥栖市で全国高校空手道選抜大会の北九州ブロック予選があり、本校空手道部は男子団体(形)と同個人(形で吉田啓希選手、2年)、女子個人(組手で池部真帆選手、2年)の3種目で全国選抜大会(3月25日(月)~27日(水)・和歌山)の出場権を獲得しました。

11月30日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。新2・4号館壁面の十字架のライトアップ等と相まって、一段と美しさが増しました。希望と喜びを祈りに込めて、参加者はキャンドルの灯のなかで声高らかにクリスマス賛美歌を賛美しました。

11月15日(火)から17日(木)まで、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。3年間苦業を共にした級友と、研鑽と楽しい交流のときを持つことができました。卒業を間近に控えるなかで、貴重な思い出をつくることができました。なお、現2年生以降は、学年一斉で1年生の3月に研修旅行を実施しています。

春の全国大会(選抜など)続々と出場決定 九学健児の活躍にご声援をお願いします!

School & College Song&Dance 高校編 Song/Dance部門で準優勝し、全国大会3月25日(月)・千葉 出場権も獲得しました。

1月に入り、左記の部活動も全国大会出場を決めています。

- 剣道部(男子団体)
- 柔道部(男子団体)
- 柔道部(男子個人)
- 柔道部(女子個人)
- ボクシング部

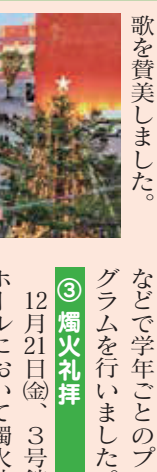
1月22日現在

主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月30日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。新2・4号館壁面の十字架のライトアップ等と相まって、一段と美しさが増しました。希望と喜びを祈りに込めて、参加者はキャンドルの灯のなかで声高らかにクリスマス賛美歌を賛美しました。

その後、高校はクラスごとに祝会、中学校はチャペルや大江教会などで学年ごとのプログラムを行いました。

12月21日(金)、3号館ホールにおいて、燭火礼拝が生徒や教職員、保護者、卒業生などが参加して行われました。暗闇に輝くキャンドルの光に、イエスさまの降誕の喜びとそれぞれの祈りを重ねました。礼拝後には聖歌隊の合唱と吹奏楽部の演奏発表が行われました。



12月15日(土)、総合体育館において学院クリスマスを行います。

12月15日(土)、総合体育館において学院クリスマスを行います。

クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は451,330円でした。感謝して報告させていただきます。誠にありがとうございます。この献金はChild Fund Japanの活動である「スポンサーシップ・プログラム」などを通して、支援を必要とする方々に送らせていただきます。



九州学院創立110周年 震災復興特別募金 第2回イベント開催!

2019年6月中旬開催(予定)

詳細は決定しだい九州学院HPなどでお知らせします

九州同窓会だより

同窓会若手の会主催

盛大にチャペル成人式

九州学院同窓会若手
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式



が、1月14日(月)祝
午後1時より九州学院
ブラウン・メモリアル
チャペルにおいて開催
され、新成人(S69回・
J67回)保護者、関係
者300人余りが参加
しました。

1月17日(木)、ホテル
キャッスルにおいて、九
州学院経済交流会(小
杉康之会長)の新年会
が開催されました。約
60余名が参加し、和気
藹々とした雰囲気の中
で大いに賑わいました。
懇親会に先立ち、熊本
市役所の経済観光局長
平井英虎氏(S31回卒)

この会は、義務制の
小中学校、教育委員会
や教育機関に勤務する
九州卒業生と、学院の
教職員との間の情報交
換と親睦を目的として
います。なお、同会の
会長は大江剛志氏が勇
退し、津田英樹新会長
(S33回)に引き継が
れました。

九州学院卒業生
義務制教職員
同窓会を開催
1月5日(土)午後4時
からホテルメルパルク
熊本において約40人が
参加し恒例の「九州学
院卒業生義務制教職員
同窓会」(大江剛志会長)

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九学愛は時空を超えて ～同窓生たちの奇跡の出会い～

オーストラリアの九学の姉妹校インマヌエル・カレッジからの元交換
留学生(1995)のベン・スパロウ氏は、現在豪日協会の副会長の要職に
あり日豪両国の架け橋として活躍をしています。

昨年秋に来日した際に静岡で趣味の居合道の仲間からその道の達人・
濱田敏哉という方を紹介してもらったそうです。ところがなんと濱田氏
は1953年に九州学院を卒業された大先輩(S5回)であることが判った
のでした。濱田氏は元英語教師で現在は大井川進学教室塾長としても
活躍されている方だったのです。

現在全国に高校と名を付くものは約5000校あるそうですから、世界
にはその100倍はあるでしょう。その中でたまたま出会った異国の二人
が、時代こそ違え同じ高校で学んでいたということはまさに奇跡です。で
も、この出会いは何だか偶然とは思えません。

昔から九州学院卒業生には特に不思議な出会いが多いのです。

「母校愛」の強さがそういう奇跡を起こしてくれたのかも知れません。



(写真左2人目スパロウ氏、右2人目濱田先輩)

皆さんにもど
か新たな良き出
会いがあります
ように。

*この文はスパ
ロウ氏からの
報告を元に作
られたもので
す。

九州学院経済 交流会が講演会

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

九州学院卒業生
の会(森本剛志会長・
S47回)主催による第
6回チャペル成人式

シリーズ 羽ばたく同窓生

全日本剣道2連覇
3度目の優勝
西村英久氏(S59回)



N響のヴァイオリニスト
五重奏で校歌演奏
侯野賢仁氏(S34回)



九州福祉会が 本格的に スタート

11月17日(土)、サ
ニールホテル熊本にて、
九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

この会は建学の精神
「敬天愛人」を礎とし
て専門的な立場から疾
患や障害、生活困難
あるいは制度の狭間に
ある人々を支援し、会
員同士の研鑽と母校の
発展への寄与を目的と
するものです。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

九州福祉会総会・懇親
会が行われました。

各地の同窓会 (10月20日)

- 10月20日 九学天草会総会
- 10月26日 市役所九学会
- 11月17日 山鹿・植木支部総会
- 12月2日 九学阿蘇南部OB会
- 高森支部忘年会
- 12月14日 大津九学会忘年会
- 12月16日 阿蘇中部同窓会忘年会
- 2月9日 植木・山鹿支部新年会
- 2月15日 荒尾・玉名九学会新年会
- 2月22日 小国郷九学会総会

(学年同窓会を除く)

東海大の箱根駅伝
優勝に貢献
西田壮志氏(S69回)



1月2日、3日に行
われた「箱根大学駅伝
」には、九学陸上部OB
が全国の出身高校の中
で1位となる9人がエ
ントリーしました。西
田壮志選手(東海大2
年)は、往路のアンカ

車いすバスケット
で銀メダル
安尾笑氏(S64回)



安尾笑さん(S64回)
ソニーセミコンダクタ
マニユファクチャリン
グ)は、10月にインド
ネシアのジャカルタで
開催された「2018
アジアパラ競技大会車
いすバスケットボール
女子」に日本代表選手
として出場し、決勝で中
国に惜敗しましたが見
事銀メダルに輝きまし

プロ野球ドラフト
中熊捕手が育成選手に
中熊大智氏(S67回)



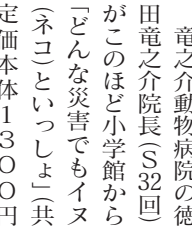
10月25日に行われた
プロ野球のドラフトで

明治神宮で揮毫
池田光希氏(S37回)



九州OBで横浜を中
心に広く活躍する書家
の池田光希氏(S37回・
野球部)氏が2月11日
に明治神宮での建国記
念式典において奉祝
揮毫を行いました。世
界中の大使館大使や要
人が列席する中で、ス
テージでプロの和太鼓
奏者の演奏に合わせて
揮毫を行いました。

九学OB専科動物病
院長が新書出版!
徳田章之介氏(S32回)



専科動物病院の徳
田章之介院長(S32回)
がこのほど小学館から
『どんな災害でもイヌ
(ネコ)といっしょ』(共
定価本体1300円
十税)を出版しました。
熊本地震の経験をもと

「語り継ぐ戦争の
記憶」を寄贈
佐藤武敬氏(S5回)



新老人の会の佐藤
武敬氏(S5回・19
53年卒)が、同会熊
本支部が発行した「語
り継ぐ戦争の記憶」
を寄贈されました。佐
藤氏は元九学の養護の
佐藤かをり先生の子
息で、「戦地からの父
の手紙」には当時の戦
争の様子が生々しく描
かれています。

2019大同窓会総会・懇親会

日時:2019年4月19日(金) 受付:18時~ 懇親会:19時
会場:熊本ホテルキャッスル 受給:18時半
担当学年は1と6の付く回となります。皆様のご協力を宜しくお願い致します。
チケット案内(平日10時~16時) ☎096-366-4533(事務局)

「九州同窓会だより」
文責・小手川 勲

創業者の精神を覚える会

九州学院と私

佐野日本大学学園理事長 学園長
浦田奨先生(S12回)

九州学院では初代院長 長遠山参良先生の命日(10月9日)前後に毎年「創業者の精神を覚える会」を行い、建学の精神をあらためて想起する機会を持っています。今年は10月10日(水)、総合体育館にて佐野日本大学学園(栃木)理事長・学園長の浦田奨先生(S12回卒)を迎え、「九州学院と私」との演題でご講演をたまりませんでした。

浦田先生は「目標を持つことの大切さとその目標設定には何が必要か検討する。そして夢を持たなければ成功には結びつかない。一人一人が学校に誇りを持つことが良い学校の形成に繋がる。ときに他人の視点で己を知る必要がある。教育は人なり、人は愛なり、愛は力なり。私は九州学院で現在の教育基盤を作っていただいた。母校に感謝している」と熱弁された。生徒たちは浦田先生から託された「祝福のパトーン」に各自の思いを重ねながら、先生のお話に傾聴していました。



「育友会だより」

【講演会を開催】
11月16日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。講師に古閑智子先生(熊本市チーフスクールソーシャルワーカー)を迎えて『自立の基盤を育む大人の関わり』との演題で、お話をうかがいました。

【九学祭収益を学院へ贈呈】
2月20日(水)、育友会定例役員会において10月27日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザーの収益金(目録)が、渡辺勇子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈される予定です。

【センター試験受験生に応援グッズを贈呈】
1月19日(土)・20日(日)の両日に行われた、2019年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格鉛・マスク・インスタントカイロなど)が18日(金)の激励会で渡辺勇子会長より一人一人に手渡されました。



【卒業記念DVD『S71回の軌跡』を贈呈】
3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S71回の軌跡』を贈呈します。3年間の思い出が写真や映像でたくさん収められた、楽しめる内容となっています。



※12月の九州大会本大会に出場しました。

文化部門でも活躍

祝全国高等学校総合文化祭(書道)決定!
第54回熊本県高校書道展(12月11~16日)「熊本県立美術館分館(最優秀賞)」
福田 裕理(2年)

熊本県立美術館分館にて開催された「第54回熊本県高校書道展」において、福田裕理さん(2年)の作品が最優秀賞に選ばれました。福田さんの作品を含む最優秀賞8作品は、今年夏に佐賀県で開催される全国高校総合文化祭に出展されます。書道部門では、2大会ぶりの出品となります。



文泰学園と相互訪問で有意義な交流

10月31日(水)~11月2日(金)、九州学院の交流校である大韓民国木浦市の文泰学園を生徒と引率教師計13人が訪問し、交流と学びのときをもちました。歓迎式典後、一行は早速授業参観や校内見学を行い、その後、現代美術館などを訪れました。ホームステイ先では家族の一員として受け入れていただき、温かい雰囲気の中で異文化コミュニケーションを行うことができました。

今回の訪問に先立ち10月25日(水)~27日(土)、文泰学園からの訪問団が九州学院に来訪され、九学祭への参加などを通して生徒・教職員との交流を深められました。



藤本誠先生 朝礼奨励集を刊行

本校国語科非常勤講師の藤本誠先生(元教諭 前教頭 九州学院100周年記念歴史資料・情報センター長)が九州学院の朝礼で話された奨励(メッセージ)をまとめた書籍『み言(ことば)に生きる誠少年物語』(四六版 208頁)を熊日出版から刊行されました。藤本先生は現在も奨励者(メッセージャー)として奉仕されていて、誠少年(藤本先生)の半生と神さまの導き・福音は2006年~2018年までの12年間にわたって、多くの九学生・九中生に語られています。「不条理に満ち混迷を深める現実の社会を、生徒たちは生き抜いてゆかねばなりません。それぞれが何らかの生き甲斐を見出し、自分の人生を切り拓いてゆかねばなりません。この私の拙い奨励を通して一人ひとりの心に届いたであろう聖書のみ言の糧が、それぞれの人生の歩みを豊かなものにしてくれることを願っています。」(まえがきより一部抜粋)

『み言に生きる 誠少年物語』(ISBN978-4-908313-47-9 C0016) [定価: 本体1,000円+税] は熊本県内の主な書店で市販されています。また、熊日出版ウェブサイト (<https://www.kumanichi-sv.co.jp/books/>) から注文・購入することができます。

同志社大学特別出前講座

〜多久和・新両教授が2日間熱弁〜

10月11日(水)・12日(木)に特進コース1・2年生は3号館ホールにおいて同志社大学特別出前講座を行いました。九州学院高校は同志社大学と特別な関係(同志社キリスト教主義ネットワーク)にあり、文系学部、理系学部から最先端の研究に取り組みで知られるお二人の教授を講師に迎えて特別出前講座を開催することができました。

11日は多久和英樹理工学部機械システム工学科教授・大学入学生センター所長から、「今大学で勉強するということ」との演題でお話をいただきました。グループごとに調べ学習とディスカッションの練習機会を交えながらの学びを通して多久和先生は、物事の本質をみつめること、正しい

12日は新(あたらし)茂之文学部教授(同志社理事・同志社大学日文センター所長)による特別講義「知識のグローバル化を生かす」が行われました。先生は「多面的に物事を見るのが大切である。そのためには自らの価値観や考え方を絶対視せず、異なる意見や考え方を聞く姿勢が求められる」と強調されました。その後、両教授の指導を仰ぎながら班ごとに課題研究とプレゼンテーションの実習が行われました。2日間で計8時間におよんだ今回の特別出前講座は、生徒たちにとってたいへん充実したものでありました。

- 第15回公徳文芸賞(努力賞)**
吉永菜々子(2年)
- 第6回親守詩熊本県大会・同コンクール(入選)**
荒川 太一(1年)
- 第40回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選(12月9日)**
●金管八重奏 (銀賞)
磯野 芽衣(2年)
古賀 元大(2年)
齊藤みゆう(2年)
里崎 勇人(2年)
高潮 美妃(2年)
松藤 玲奈(2年)
倉田 遥奈(1年)
古庄 祐希(1年)
- 打楽器四重奏 (銀賞)
井上 さや(1年)
野田 永菜(1年)
萩坂 瑠奈(1年)
平川 鈴菜(2年)
- 熊本県立劇場 (特選)
菊池 優羽(1年)
守田 希望(1年)
- 熊本県立劇場 (4位)
荒木 美柚(3年)
- 熊本県立劇場 (3位)
松村 万咲(2年)
溝上 遥日(2年)
満井 麻泉(2年)
大森 雄響(1年)
沖田日菜乃(1年)
川島 実結(1年)
小山 和馬(1年)
白石 真子(1年)
中田 美羽(1年)
長森 陸(1年)
野田 瞳(1年)
濱崎 愛心(1年)
松江心々咲(1年)
松本 蒼徳(1年)
山下 流(1年)
- 熊本県教育委員会賞 (入選)
吉田有里彩(1年)
木實 優斗(1年)
高宮 伯周(1年)
西田明香里(1年)
松本秀之慎(1年)
倉田 舞花(1年)
岩井 龍馬(1年)



九州学院みどり幼稚園
九州学院の一員である
ことの誇りと有難さ

認定こども園九州学院
みどり幼稚園園長 松田正二郎

来年度の新人園児の募集が行われております。たくさんの方々にみどり幼稚園を選んでいただき、ありがとうございます。

中に、「うちは、祖父も父親も九学の出身で、幼稚園はみどり幼稚園以外には考えていません」とおっしゃる方が数名おられます。

私も、その素晴らしい九学愛に驚くとともに、ジージもパパも素敵な九学生活を送られたのだらうなあと想像したところでした。



す。それらのすべてが子供たちの良き思い出となり、保護者の感謝にもつながっているのです。

施設面だけではなく人的な面においても、ALITの先生方や体育の宮本先生が毎週来園され指導していただいていることは前回触れました。それだけではなく、高校生が家庭科の授業(家庭基礎)時

間を利用して園児と交流(左写真①)したり、ボランティア部が夏祭りの準備などを手伝ったりしてくれました。

このような経験や取り組み・教育環境は、熊本市内のどの幼稚園にもないみどり幼稚園の誇りであり、どのよう

九中
コーナー
2年生が
沖縄研修
旅行へ



11月6日(火)〜9日(金)、2年生が3泊4日の沖縄の研修旅行へ行ってきました。初日はひめゆりの塔や平和祈念資料館を訪問しました。平和講話を聞いたり、平和の広場にある「平和の火」や「平和の礎」でガイドの説明を受けるなど、平和学習を行いました。また、熊本から持参した千羽鶴を各クラス奉納し、平和への祈りを捧げました。

2日目は首里城や道の駅かでな、むら咲むらを訪問しました。エイサーの鑑賞や、シーサーの色付けなど、沖縄の文化や習俗に触れる1日になりました。

第2回合唱発表会を開催

12月21日(金)、ブラウン・メモリアル・チャペルにて第2回となる九州学院中学校合唱発表会を開催しました。この会は生徒会主催で昨年度から行っているもので、今年度も聖書の時間や学活、昼休みの時間や学活、昼休みを使い日々練習を重ねてきました。課題曲のクリスマスソングの讃美歌は1番を日本語で、2番を英語で歌いました。自由曲はそれぞれのクラスが自分たちで選んだ曲をダンスやエアギターなど個性豊かなパフォーマンスと共に披露しました。どのクラスも真剣に、そして溢れんばかりの笑顔で素晴らしい発表で、会場は大変盛り上がりしました。

各クラスの課題曲、自由曲は下記の通りです。

<1年課題曲> きよしこの夜 <自由曲> 1組: ハビネス(AI) 2組: 365日の紙飛行機(AKB48) 3組: 新宝島(サカナクション)	<2年課題曲> 荒野の果てに <自由曲> 1組: オワりはじまり(かりゆし58) 2組: やってみよう(WANIMA) 3組: 男の勲章(嶋大輔)	<3年課題曲> もろびとこぞりて <自由曲> 1組: できっこないをやらなくちゃ(サンボマスター) 2組: 小さな恋のうた(モンゴル800) 3組: お祭りマンボ(美空ひばり)
---	---	--

(中学校)学友会活動成績
(9月1日〜12月31日)

- 柔道部
マルちゃん杯全国少年柔道大会 (9月23日)
男子団体 ベスト16
女子団体 1位
山鹿市総合体育館
- 水泳部
熊本県秋季選手権水泳競技大会 (10月13日〜14日)
男子個人メドレー
女子個人メドレー
- 空手道部
県中学生新人大会兼全国中学生空手道選抜大会予選会 (11月25日)
- 剣道部
市学年別個人 (9月9日)
高綱中学校
2年生の部
- 文化部
熊本県モラロジ協議会主催第9回家族のきずなエッセイ募集 (8月11日)

学友会活動成績 (9月1日~12月31日)

空手道部

熊本県新人大会兼全九州空手道新人大会予選 (10月13日~14日)
熊本市立体育館
男子個人形
1位 吉田 啓希(2年)
3位 金子 千秋(1年)

ラグビー部

矢野杯高校1年生ラグビー大会 (9月1日~2日)
(運動公園ラグビー場)
全国高等学校ラグビー選手権大会 (11月23日)
(水前寺競技場)

柔道部

平成30年度県立高校柔道大会 (10月20日~21日)
(山鹿市総合体育館)
男子個人形
1位 宮本 和志(2年)
3位 岡村 将海(1年)

ボクシング部

福岡県体 (10月4日~8日)
(福岡県産業会館)
少年男子ライトフライ級
5位 原田 真都(3年)
熊本県高等学校新人ボクシング競技大会 (11月9日~12日)
(熊本県立体育館)

自転車競技部

第73回国民体育大会自転車競技 (9月25日~29日)
(福岡県福岡市)
男子個人ロード
1位 松本秀之介(3年)
7位 伊藤 旭(3年)

男子陸上競技部

第36回全九州高等学校陸上競技新人対抗選手権大会熊本県予選大会 (9月14日~16日)
(えがお健康スタジアム)
100m
1位 山本 陽太(2年)
5位 那須 千晴(2年)

女子陸上競技部

第36回全九州高等学校陸上競技新人対抗選手権大会熊本県予選大会 (9月14日~16日)
(えがお健康スタジアム)
100m
1位 寺本有里香(1年)
2位 寺本有里香(1年)

卓球部

熊本県卓球選手権大会(高校の部) (12月25日)
(熊本県立総合体育館)
男子シングルス
1位 村田 鴻平(2年)
4位 村田 鴻平(2年)

硬式テニス部

平成30年度熊本県高等学校テニス新人大会 (10月13日)
(運動公園Cコート)
シングルス
1位 宮崎 翔馬(2年)
6位 宮崎 翔馬(2年)

水泳部

熊本県高等学校選手権新人大会 (9月1日~2日)
(テックアドームくまもと)
男子
100m自由形
1位 工藤 泰汰(1年)
4位 工藤 泰汰(1年)

女子水泳部

熊本県秋季選手権水泳競技大会 (10月13日~14日)
(テックアドームくまもと)
男子
50mバタフライ
1位 田代健太郎(2年)
6位 田代健太郎(2年)

剣道部

福岡県体 (少年男子) (9月30日)
(山鹿市総合体育館)
個人
1位 相馬 武蔵(2年)
2位 門間 光児(2年)

バスケットボール部

ウィンターカップ予選 (10月13日・14日・20日)
(熊本県立劇場コンサートホール)
1位 鳴瀬 弘人(2年)
銀賞

吹奏楽部

第44回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選 (12月9日)
(熊本県立劇場コンサートホール)
打楽器四重奏
金賞八重奏
銀賞

英語部

第31回熊本県高等学校英語スピーチコンテスト (9月22日)
(熊本学園大学)
4位 荒木 美柚(3年)
金賞

チアダンス部

USA九州大会 (12月24日)
(福岡市総合体育館)
高校生編成
Song/Pom部門
Medium
2位

合唱部

第73回全日本合唱コンクール九州大会 (9月7日)
(メディアキット県民文化センター)
出場決定(幕張メッセ)

合奏部

第43回全国高等学校総合文化祭合唱部門熊本県代表選考会 (12月14日)
(熊本県立劇場)
金賞

放送部

第40回九州高校放送コンテスト熊本県大会 (10月28日)
(東海大学熊本校)
1位 鳴瀬 弘人(2年)
1位 鳴瀬 弘人(2年)

書道部

第40回読売学生書展 (12月7日~9日)
(福岡国際センター)
読売新聞西部本社賞

若潮杯争奪剣道大会

若潮杯争奪剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
団体
3位

卓球部

熊本県卓球選手権大会(高校の部) (12月25日)
(熊本県立総合体育館)
男子シングルス
1位 村田 鴻平(2年)
4位 村田 鴻平(2年)

硬式テニス部

平成30年度熊本県高等学校テニス新人大会 (10月13日)
(運動公園Cコート)
シングルス
1位 宮崎 翔馬(2年)
6位 宮崎 翔馬(2年)

水泳部

熊本県秋季選手権水泳競技大会 (10月13日~14日)
(テックアドームくまもと)
男子
50mバタフライ
1位 田代健太郎(2年)
6位 田代健太郎(2年)

女子水泳部

熊本県秋季選手権水泳競技大会 (10月13日~14日)
(テックアドームくまもと)
男子
50mバタフライ
1位 田代健太郎(2年)
6位 田代健太郎(2年)

剣道部

福岡県体 (少年男子) (9月30日)
(山鹿市総合体育館)
個人
1位 相馬 武蔵(2年)
2位 門間 光児(2年)

バスケットボール部

ウィンターカップ予選 (10月13日・14日・20日)
(熊本県立劇場コンサートホール)
1位 鳴瀬 弘人(2年)
銀賞

吹奏楽部

第44回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選 (12月9日)
(熊本県立劇場コンサートホール)
打楽器四重奏
金賞八重奏
銀賞

英語部

第31回熊本県高等学校英語スピーチコンテスト (9月22日)
(熊本学園大学)
4位 荒木 美柚(3年)
金賞

合奏部

第43回全国高等学校総合文化祭合唱部門熊本県代表選考会 (12月14日)
(熊本県立劇場)
金賞

放送部

第40回九州高校放送コンテスト熊本県大会 (10月28日)
(東海大学熊本校)
1位 鳴瀬 弘人(2年)
1位 鳴瀬 弘人(2年)